

東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和2年度	事業年度	令和元年度
------	-------	------	-------

1 事務事業の概要

事務事業名	定期の予防接種(A類疾病)		整理番号	1006-002		
前総合計画体系	政策	第2章 やさしく健やかな東みよし	担当部署	健康づくり課		
	基本施策	1 健康づくり・医療体制の充実	所属長	小原 京子		
	単位施策	(4) 母子保健の充実	電話番号	82-6323		
根拠法令等	予防接種法					
事業実施方法区分	<input type="checkbox"/> 町直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input type="checkbox"/> 補助金等	
事業継続年数	事業開始年度	昭和23年度	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input type="checkbox"/> 6年～10年	<input type="checkbox"/> 11年～20年	<input checked="" type="checkbox"/> 21年以上

2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 具体的に誰(なに)を	<ul style="list-style-type: none"> 0～7歳半未満、9歳～20歳未満 昭和37年4月2日生～昭和54年4月1日生の男性(風しん5期) 	対象者	延べ1,300人 (風しん5期)1,414人
事務事業の目的 どのような状態にしたいのか	各定期予防接種の接種期間内に接種を完了させ、疾病に対する十分な免疫をつける。		
事務事業の内容 どのような方法・手段で 事務事業を行ったか	<ul style="list-style-type: none"> 出生時に予防接種手帳を交付…ヒブ、肺炎球菌、BCG、四種混合、日本脳炎、麻しん・風しん、水痘、B型肝炎の予診票を交付。 対象者は県広域医療機関で個別接種。 特別な事情により県外医療機関での接種費用償還事業。 接種率向上の取り組み…予防接種実施計画に基づき、新生児訪問や乳幼児健診時の個別指導。広報誌やホームページでの啓発。 間隔のあく接種については個別に接種勧奨通知。 風しん5期初年度は昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生の対象者に無料クーポン券を送付し、次年度送付対象となっている者で、希望者にはクーポン券を発行。 風しん5期は全国の医療機関、事業所健診(抗体検査)等協力機関で実施可能。 		
事務事業の成果 結果・実績はどうか	令和元年度実績(平成31年1月1日～令和元年12月31日の出生数109人) 実施延べ人数 <ul style="list-style-type: none"> ヒブ 394人 小児の肺炎球菌 412人 不活化ポリオ 0人 四種混合 402人 三種混合 0人 二種混合 103人 BCG 102人 麻しん風しん 194人 日本脳炎 451人 水痘 202人 B型肝炎 297人 HPV 2人 風しん5期(抗体検査) 150人 風しん5期(予防接種) 27人 		
特記事項	HPVは厚労省からの、積極的な接種勧奨差し控え継続中。		

3 事業費の推移と評価対象年度経費

	平成30年度	令和元年度(評価対象年度)	令和2年度(見込)
事業費【(a)～(e)の合計】	23,460,535	24,714,802	24,329,300
財源内訳	国庫支出金(a)	566,000	
	県支出金(b)		
	地方債(c)		
	その他(d)	1,675,000	2,215,000
	うち受益者負担		
	一般財源(e)	21,785,535	21,933,802
特定財源の名称・金額	感染症予防事業等国庫補助金 566,000円 ふるさと納税(ふるさと東みよし元気創造事業寄附金(やさしく健やかな東みよしを創造する事業)) 2,215,000円		
令和元年度経費の内訳 事務事業に係る経費の詳細	予算科目(歳出区分) 会計 1 一般会計 款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 2 予防費 消耗品費 23,590円 印刷製本費 244,910円 通信運搬費 92,180円 事務取扱手数料 53,100円 委託料 24,301,022円		
備考	補助金名: 緊急風しん対策抗体検査事業「感染症予防事業費等国庫補助金」566,000円		